

「生田緑地マネジメント会議」運営体制の一案 (会員からの提案)

当会議が運営に偏重、整備(自然整備)に関わる範囲が過小との懸念があり、植生管理協議会との並存をどう考えるかが鍵と思いますが。以下のよう  
に部会として植生管理協議会の現機能を吸収し、会議に一本化してはとも  
も思います。

なお、管理運営協議会については、その目的とするところが新たに設けら  
れる部会に吸収されるのであえて管理運営部会を設ける必要はないと思  
います。

1 全体会議 定例会と総会

2 運営会議 役員と部会長により構成し、部会間の活動調整

3 部会 A 企画部ー管理、運営、整備等全般、

B 広報部 広告宣伝、市民とのネットワークづくり

c イベント部 主催団体との調整

D 植生管理部 \* 自然を抱える生田緑地ならではの部会として、

現存する植生管理協議会の機能を存続させる

べき。